

Book Fan Newsletter

発行:平成28年1月15日
編集:塩尻市立図書館
電話:0263-53-3365
(Book Fan Newsletter 43号)

書店員が選んだ 今月のおすすめ本

『星野リゾートの教科書 サービスと利益両立の法則』

中沢 康彦 / 著 日経トップリーダー / 編 日経BP社

1991年に軽井沢の老舗旅館「星野温泉旅館」の4代目社長に就任し、現在は日本各地でリゾートを運営する企業、星野リゾートへ飛躍させた星野佳路（よしはる）さん。その実践事例と、背景にある「教科書通りの経営」としての社長のネタ本30冊とその生かし方が紹介されています。就任後、日本の観光業が変革期を迎えていることを見通し、運営特化戦略を進めてきた星野氏の基本を大切にしたい取り組みは、多分野で参考になる1冊です。

(神田堂 大塚さん)



『日本の七十二候を楽しむ 旧暦のある暮らし』

白井 明大 / 文, 有賀 一広 / 絵 東邦出版

春夏秋冬、それぞれの季節の旬の食材や生き物、草花や行事など幅広い情報がやさしい色合いの挿絵とわかりやすい文章で綴られていてとても読みやすい本です。それぞれの季節にはいろいろな楽しみがあることを改めて知り、四季のある日本に生まれ育ったことを幸せに感じる1冊です。例えばこの本を片手にお家の周りを散歩して、ふっと目に止まった草花を調べてみるのも楽しそうです。

(興文堂 i C I T Y店 伊藤さん)



『ぼくたちに翼があったころ コルチャック先生と107人の子どもたち』

タミ・シェム=トヴ / 作, 樋口 範子 / 訳, 岡本 よしろう / 画 福音館書店

愛すること信じることを知らず、何度も裏切りを繰り返す子どもたちも、コルチャック先生の愛と尊厳に充ちた児童養護施設で人間性を回復し、輝くような日々を得ました。しかし、先生も子どもたちも絶滅収容所に送られ非業の最期を遂げます。コルチャック先生の思想と実践、懸命に生きた子どもたちの姿は、私たちに絶え間なく生きる勇氣と命の尊さを語りかけます。

(中島書店 中島さん)



『赤めだか』

立川 談春 / 著 扶桑社

両親の反対により新聞配達をしながら、「上の者が白いと云えば黒いもんでも白い」世界での落語家前座修業が始まる！ 様々なドタバタ、試練を乗り越え、仲間とともに二ツ目昇進を目指す姿を描く。テレビドラマ『下町ロケット』などで俳優としても活躍、「今、最もチケットの取れない落語家」の異名を持つ立川談春の痛快エッセイ。

(中島書店 百瀬さん)



☐ この面に掲載されている本の紹介は、市内に本店のある4書店にご協力いただいています。☐

神田堂 (52-1283)

注文品の迅速な手配を心がけており、地元著者の自費出版本など地域とともに活動しております。

興文堂 (58-0323)

小さいお子さま向けのおはなし会を平田店で行っています。1月17日(日)2月14日(日)いずれも午後2時から約30分。

中島書店 (54-3968)

長野県書店商業組合ではNHK大河ドラマ「真田丸」の放送にちなみ『真田丸かるた』(1,500円+税)を作成しました。書店組合加盟書店にて好評発売中です。

丸文塩尻書店 (52-5515)

えんぱ一くから3階渡り廊下を使って徒歩1分！ 図書館で気に入った本、店頭にはない本は最短3日でお取り寄せいたします。

図書館員が選んだ

今月のおすすめ本



『ミラクル昆虫ワールドコスタリカ (NATIONAL GEOGRAPHIC)』

西田 賢司 / 写真・文 日経ナショナルジオグラフィック社

中央アメリカの国コスタリカは、生物多様性ホットスポットの中心ともいわれ、不思議な昆虫がたくさん生息しています。黄金色、スケスケ、ラメなど派手な姿のものや、キノコ栽培をするもの、死んだふりをするものなど、虫たちの生態を現地で撮影した写真とともに紹介しています。(自然科学分野担当 大深)



『くだものと木の实いっぱい絵本』

ほりかわ りまこ / 作 三輪 正幸 / 監修 あすなろ書房

育つ時期や種類、名前の由来、料理のレシピなど、くだものに関する様々なことが書かれています。四季折々のくだものの魅力がたっぷり詰まっています。(児童書担当 中澤)



『仁義なき宅配 ヤマトVS佐川VS日本郵便VSアマゾン』

横田 増生 / 著 小学館

「企業にもっとも嫌われるジャーナリスト」と呼ばれる著者が、表題の大手宅配業者に「潜入労働」して取材したルポ。各業者がシェアを伸ばした経緯や業界の状況といったマクロの視点と、現場の大変さやプロの技といった潜入取材ならではのミクロの視点から書かれています。新聞や雑誌の見出しで何となく目にする宅配業者の実情がつぶさにわかるドキュメントです。(産業分野担当 原)



『ま、いっか!』

サトシン / 作, ドーリー / 絵 えほんの杜

寝坊してしまった会社員のテキトーさんは「ま、いっか!」と言いながら、紆余曲折、遠回りをしながらなんとか会社にとどり着きます。実際にテキトーさんのような人がいたら周りの人は迷惑ですが、テキトーさんのような前向きな考え方は見習うべきところがあるのかもしれない。大人が読んでも楽しい絵本です。(児童書担当 横山)



『暦で読み解く古代天皇の謎 (PHP文庫)』

大平 裕 / 著 PHP研究所

2月11日の「建国記念の日」は、初代天皇といわれる神武天皇が即位したとされる日です。この日を太陽暦に直し、日本が建国されたことを記念する日となっていますが、古代の日本には「暦」がなかったとされています。では、古代の天皇の紀年をどうやって決めていたのでしょうか。暦から「日本書紀」の謎に迫った一冊です。(歴史分野担当 米山)

